

## 新規

# ロタウイルス予防接種費用助成事業

健康福祉部 保健センター

1 予算額 8,641千円

2 目的及び効果



乳幼児の多くが感染するロタウイルスが原因の胃腸炎は、重症化することで入院に至る場合があります。ロタウイルス予防接種費用の一部を助成し、保護者の経済的負担を軽減することで接種しやすい環境をつくり、乳幼児の胃腸炎の重症化を防ぎます。

3 事業概要

生後6週から32週までの乳児の保護者に対し、ロタウイルス予防接種費用の一部を助成します。

1価ワクチン 接種の方	生後6週から24週までの乳児が対象 2回接種 1回接種につき助成額4,500円
5価ワクチン 接種の方	生後6週から32週までの乳児が対象 3回接種 1回接種につき助成額3,000円



拡充

いさいき世代個別歯科健診事業

健康福祉部 保健センター

1 予 算 額 9,236千円

2 目的及び効果 歯科健診の受診機会をつくることにより、生活習慣病などの全身疾患とも関係が深い歯周疾患などの早期発見・早期治療を図るとともに、健康寿命の延伸につなげます。

3 事業概要 平成30年度までの実施年齢40、50、60、70歳の10歳刻みを、40、45、50、55、60、65、70、75歳の5歳刻みに対象者を拡大します。受診券を対象者に個別通知し、市内の契約歯科医療機関にて無料で歯科健診を実施します。



## 健康いきいきポイント推進事業

健康福祉部 保健センター

1 予算額 9,071千円

2 目的及び効果 市民が健康で明るく楽しい生活を送ることができるよう、健康づくりの習慣と関心を高め、楽しく継続できる環境をつくることにより、生活習慣病の予防を図るとともに、健康寿命の延伸に寄与することができます。



### 3 事業概要

#### (1) 健康いきいきポイント

日頃の健康づくりの取組や検診の受診、地区の健康展等へ参加することでポイントを付与し、楽しく継続した健康づくりを促します。

☆ 健康づくりの取組により獲得したポイントは、“あいち健康づくり応援カード(まいか)”や“市内限定商品券”に交換できます。

#### (2) 子ども版健康いきいきポイント

対象:市内の小学生

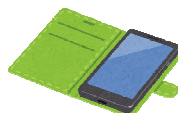
夏休みを利用して、健康づくりの個人目標を設定し、取り組むことでポイントを付与します。また、家族で取り組むことで、更にポイントを付与し家族での健康づくりを促します。

☆ チャレンジにより獲得したポイントは、“あいち健康づくり応援カード(まいか)”等に交換できます。

#### (3) スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」

スマートフォンの機種を変更しても継続して「alko」を活用できる機能を加え、楽しく、継続的にウォーキングに取り組んでもらえるチャレンジを実施します。

☆ チャレンジ達成で獲得したポイントは、“市内限定商品券”と交換できます。



## 在宅医療・介護連携推進事業

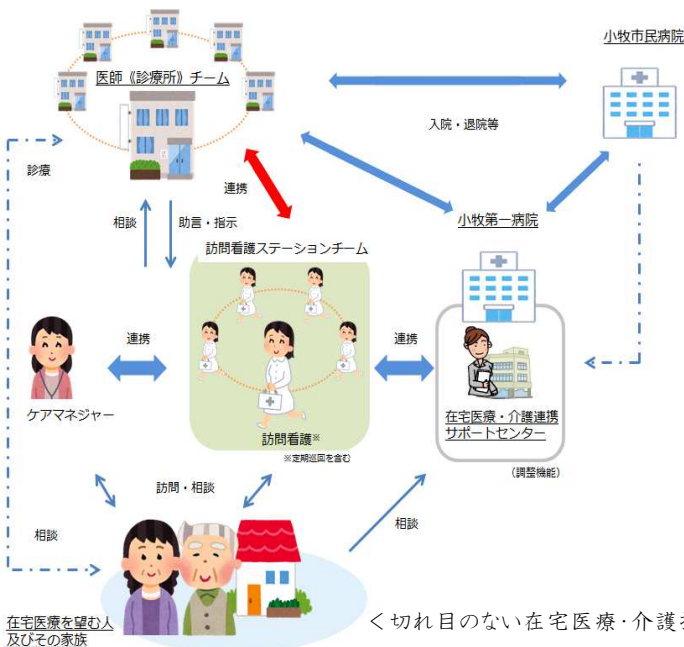
健康福祉部 地域包括ケア推進課

1 予算額 20,175千円（介護保険事業特別会計）

2 目的及び効果 医療や介護が必要になっても、可能な限り自宅等の住み慣れた地域で安心して自分らしい生活が続けられるよう、介護と連携した医療の提供や、多職種による切れ目のないサービスを提供できる体制の構築により、在宅医療・介護を推進します。

### 3 事業概要

介護保険の地域支援事業として市が主体となり実施し、在宅医療・介護連携サポートセンター（小牧第一病院内に設置）を拠点として、在宅医療・介護



連携に関する相談支援、市民への在宅医療・介護の普及啓発、医療・介護関係者の研修などを行い、切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の構築を図ります。

＜切れ目のない在宅医療・介護提供体制のイメージ＞

## (仮称)第3老人福祉センター建設事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 事業年度 平成31年度～34年度

2 予算額 46,101千円

3 目的及び効果 今後も増加する高齢者の健康増進や教養の向上を図るため、地域バランスを踏まえ、市北西部の久保一色地内に市内3番目となる老人福祉センターの建設を進めます。

4 事業概要 (仮称)第3老人福祉センター建設のために必要な基本設計業務等を進めます。



集会室 (イメージ)



機能回復訓練室 (イメージ)

## 権利擁護支援センター運営事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 予算額 19,500千円

認知症になっても  
障害があっても  
安心して、自分らしく  
暮らしたい。

### 2 目的及び効果

権利擁護支援センターを運営し、認知症の高齢者や、知的障がいのある方、精神障がいのある方などで、自らの権利を守るために支援を必要としている方や、その家族などに、権利擁護支援に関する相談や成年後見制度の利用支援などを実施します。また、市民や関係機関に向けて研修会等を実施することで、権利擁護の周知を図り、安心した暮らしをしていただくお手伝いをします。



### 3 事業概要

岩倉市、大口町、扶桑町と共同でNPO法人に業務を委託して実施します。

#### ○業務内容

- ・権利擁護支援に関する相談、利用支援及び情報提供
- ・後見開始の審判の請求及び審判の取消しの請求の手続き支援
- ・市長が行う審判の請求に必要な支援
- ・権利擁護支援の広報事業及び啓発事業等

#### ○実施場所

小牧市総合福祉施設ふれあいセンター内

## 拡充

## 支え合いいきいきポイント推進事業

市長公室 協働推進課  
健康福祉部 介護保険課

1 予算額 2,441千円(一般会計)  
6,080千円(介護保険事業特別会計)

2 目的 介護施設やサロンでのお手伝い、高齢者のちょっとした困りごと支援などを通じ、地域での支え合い・助け合い活動の促進や、高齢者の介護への理解を深めます。

また、活動に応じて、市内限定商品券と交換できるポイントを付与することで、活動に参加するきっかけづくりや、活動を続けていく励みになります。

### 3 事業概要

#### ■介護施設ポイント

内 容	市が指定する介護施設等での補助的なお手伝い(イベント、清掃など)をした場合にポイントを付与
対象者	18歳以上の市民
特 徴	65歳以上の方は、ポイントの財源を介護保険料とすることにより、実質的に介護保険料負担を軽減
ねらい	介護への理解を深めるとともに、やりがいを感じながら、健康づくりを促進



▲特別養護老人ホーム ゆうあい



▲小規模多機能ホーム 気ごろの家



## ■サロンポイント

内 容	サロンの運営(参加者の受付、準備、片付け)に協力した場合にポイントを付与
対象者	18歳以上の市民
特 徴	65歳以上の方は、ポイントの財源を介護保険料とすることにより、実質的に介護保険料負担を軽減
ねらい	サロンの運営の協力者を募る仕組みをつくり、サロン活動を活性化



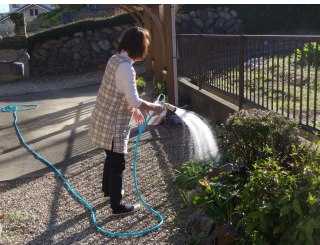
▲たがた苑区「暇ある会」



▲桜井声かけの会

## ■地域ポイント

内 容	地域協議会が主体となつて行う日常生活におけるちょっとした困りごと(庭の草取り、電球交換等)を支援した場合にポイントを付与
対象者	18歳以上の市民(地域協議会が設立されている小学校区の区域内に在住)
特 徴	65歳以上の方は、ポイントの財源を介護保険料とすることにより、実質的に介護保険料負担を軽減
ねらい	地域協議会の協力者を募る仕組みをつくり、地域の支え合い活動を支援



▲しのおかおたすけ隊「花の水やり」



▲しのおかおたすけ隊「庭の草取り」



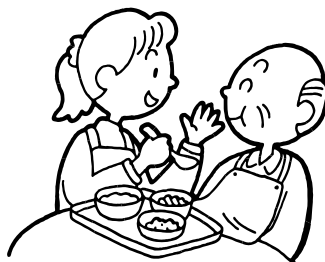
## 地域密着型サービス施設整備・開設補助事業

健康福祉部 介護保険課

1 予算額 96,900千円

2 目的及び効果 住み慣れた地域で介護サービスを受けることができる地域密着型サービス施設を、第7次小牧市高齢者保健福祉計画(平成30年度～32年度)に基づき計画的に整備することにより、介護が必要になっても、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしく生活を送り続けることができます。

3 事業概要 地域密着型サービスの施設整備費及び開設準備に必要な経費の一部を事業者に補助します。



地域密着型サービス施設整備補助事業 75,300千円

地域密着型サービス施設開設補助事業 21,600千円

施設	整備予定	補助内容
認知症対応型共同生活介護	1箇所	施設整備補助
看護小規模多機能型居宅介護	1箇所	施設開設補助
認知症対応型通所介護	1箇所	施設整備補助